

中学1年生 森と仕事のつながりを学ぶ「下川新開拓プロジェクト」

森林環境教育で森づくりの概要を学んだ生徒たちは、斎藤さんと田邊さんの案内で町有林を散策。人工林と天然林の違いを学びながら、森の多様性について理解を深めました。

6月には、森の恵みを活かして働く大岡さん、臼田さん、富永さん、藤原さんの職場を訪問。生徒たちは、木への向き合い方や仕事にかける思いを直接インタビューし、林業の現場を肌で感じました。

7月の発表会では、生徒一人ひとりが学んだ成果と独創的なアイデアを発表。「木工作家の作品に触れる機会を町のお祭りで作りたい」「温暖化防止のための「C(炭素)」MAP作成」「FSC認証割り箸のすごさを伝えたい」といった発表には、保護者や地域の方々もその発想力に感嘆していました。

お世話になった皆様(敬称略)

NPO法人森の生活 麻生 翼、田中 由紀子
木工作家 臼田 健二
しもかわフォレストファミリー 大岡 英則
下川町役場 斎藤 丈寛
田邊林業 田邊 大輔
薪屋とみなが 富永 紘光
のらねこ屋 藤原 祐輔



中学生が森ジャムボランティアで活躍

6月28日森ジャム初日に、中学生2名が運営ボランティアとして参加しました。

2人は受付ブースでマップ配布やスタンプラリーの対応、はなちゃんのふれあいブースではニンジンの販売や美術で描いたはなちゃんのステッカーガチャの案内など、様々な業務を体験。最初は緊張していた二人も、道外から来た夫婦や下川在住の外国人など、多様な来場者との交流していました。「普段会えない人に会えて楽しい」「他のお祭りのボランティアにも挑戦したい」と感想を語ってくれました。



共

育

に

ゆ

ー

す



小学校 第2回クラブ活動 高校生が先生役！

7月10日、小学校の第2回クラブ活動が行われ、下川商業高校の3年生が講師を務めました。高校生たちは、課題研究授業の一環として、1ヶ月以上前から企画と準備を進めてきました。当日は、どのクラブも活気に満ち溢れ、高校生と小学生が楽しそうに会話しながら作業を進める姿や、元気な歓声が印象的でした。

好きな本の紹介POPを作ろう！



オリジナルカップケーキ



学校かくれんぼ



DICE GAME



チョコバナナアイスを作っちゃお！



わくわくクイズビンゴ大会



小学6年生がSDGs推進こども町民会議委員に

7月4日、下川小学校の6年生18人が、田村泰司町長から「SDGs推進こども町民会議委員」の委嘱状を受け取りました。町長から子どもたち一人ひとりに委嘱状が手渡され、「誰一人取り残さないまち」を目指すためにも、子どもたちの意見を取り入れたいという期待が伝えられました。

その後、7名の町民会議委員から下川町総合計画の7つのゴールと現状の課題について説明があり、子どもたちは関心のあるゴールごとに分かれて委員のみなさんと話し合いを行いました。「交流をもっと増やしたい」「障がい者や女性が一人でも住めるまちにしたい」など、活発な意見が飛び交いました。今後は、これらのアイデアをもとに、こどもたちによるまちへの提案発表が行われる予定です。

